

講義名	(対面)*英語A(総合)		
科目区分	グローバル		
担当教員	前田 修江		
開講期・曜日・時限	後期 木曜日 4時限	授業形態	
履修開始年次	1年生	単位数	2
		備考	

主題と概要

*高校までに学習した英語内容の復習を含め、実用的かつ基本的な英語力の向上を目指します。また、国際感覚を養うために、自ら積極的に英語を使ってコミュニケーションをはかろうとする態度を育成します。共通教材については、原則CALL教室でパソコンを使いながらオンラインで練習を行います。

到達目標

*共通教材・基本語彙と文法事項の確認と定着を目指します。

提出課題

なし。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバック

テストにコメントを書いて返す。

評価の基準

出席状況、授業中の活動状況、平常点を50%とします。 共通教材期末テストの得点を25%とします。小テストの平均点25%とします。

履修にあたっての注意・助言他

*授業には積極的に参加してください。英語の基礎力(語彙および文法)を高めるよう努力してください。

基本的には対面授業といたしますが、新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン講義となる可能性があります。その場合は別途、受講生の皆さんにご案内いたします。

教科書	.ENGLISH FIST STARTER.	Robert Hicklig	金星堂	1900	9784764739697
------------	------------------------	----------------	-----	------	---------------

プリント資料及び参考文献

必要に応じて授業中に指示します。

授業計画

- Moodle教材: 紹介
- Set1 ...Be動詞
- Set2 / Quiz 1 ...同上
- Set 3 / Quiz 2 ...一般動詞
- Set 4 / Quiz 1 3 ...同上
- Set 5 / Quiz 4 代名詞
- Set 6 / Quiz 5 同上
- Set 7 / Quiz 6 前置詞
- Set 8 / Quiz 7 同上
- Set 9 / Quiz 8 ...疑問文
- Set 10 / Quiz 9 同上
- Set 11 / Quiz 10進行形
- Set 12 / Quiz 11 ...同上
- Quiz 12 ...unit7動詞の過去形
- 共通教材期末テスト

授業形態(アクティブ・ラーニング)
ア: PBL(課題解決型学習)
イ: 反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ: ディスカッション、ディベート
エ: グループワーク
オ: プレゼンテーション
カ: 実習、フィールドワーク

準備学修(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習、復習すること。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

使用なし

実務経験の有無及び活用

教科書で文法の復習、会話、プレゼンテーション

備考

出席、参加重視。